

ジュニア選手クラス / U-12 神野 SC Amizade Jr・ジュニア一般クラス よくあるご質問

Q. ジュニア選手クラス/U-12 神野 SC Amizade Jr・ジュニア一般クラスには何歳から入会することができますか？

A. ジュニア選手クラス/U-12 神野 SC Amizade Jrには男女を問わず、小学1年生から入会することができます。協会登録を行ないますので他チームに所属の場合は現チームを退会していただかなければ選手クラスには入会できません。(一般クラスならOK)

また、ジュニア一般クラスにも男女を問わず、小学1年生から入会することができます。

※選手クラスでは4年生・5年生・6年生に関してはある一定の技術を持った選手又は未経験者でも特にサッカーに対する向上心を持ち、努力を惜しまない選手のみ入会できます。1年生～3年生に関しては経験を問わず誰でも入会できます。未経験者でも、発育段階に合わせて丁寧に指導し、時間をかけてしっかり育成します。

Q. どのような手順で入会できますか？

A. ジュニア選手クラス/U-12 神野 SC Amizade Jr・ジュニア一般クラス問わず、平日のスクール活動に体験参加する場合は、事前連絡は特に必要ありません。都合の良い日・会場を選んで頂いた上で直接、各会場までお越しいただき、スタッフに体験参加希望の旨を一声おかけください。運営要項、入会申込書等一式をご用意いたします。なお、降雨等で急遽中止の場合もございますのでご注意ください。

なお、ジュニア選手クラス/U-12 神野 SC Amizade Jrの学校休業日(土・日曜日・祝日)の活動に体験参加する場合は別紙の『選手クラス体験参加申込書』に必要事項を記入し、各会場のアミザージスタッフにお渡しいただくか、FAX(079-447-2902)してください。【手渡し・FAXできない場合は090-1130-2902までご連絡ください】

折り返し事務局からご連絡し、体験参加日の打ち合わせをさせていただきたいと思えます。

また、用意していただく物は特にありませんが、運動のできる服装でおこください。靴はスパイクでなくてもトレーニングシューズ、運動靴で構いません。ボールをお持ちでしたらご持参ください。(ない場合は貸し出しいたします)

Q. 月会費以外に必要な費用はありますか？

A. 基本的に月会費以外の費用はかかりません。ただ、選手クラスでは試合を行いますので、ユニフォーム等は購入していただく必要があります。また、一般クラスから選手クラスに変更した場合、新たに入会金(入会時に引落し)・年会費(毎年引落し)は必要ありません。

Q. 選手クラスと一般クラスの違いについて教えてください。

A. 選手クラスと一般クラスの違いは大きく分けて①目的・対象、②活動内容・活動会場、③教育・経験の3つあります。

①《目的・対象》

NPO 法人スポーツクラブ アミザージは多世代、多様な技能水準、興味、目的の者が参加できるサッカーを主体とした地域スポーツクラブの創設を目指し、活動しています。よって、スクールでは2つのクラスを設けて活動しています。

選手クラスは大会や公式試合に参加してもっと上手になりたい子や、プロサッカー選手になりたいと考えている子を対象にしています。

一般クラスではサッカーというスポーツを楽しみたい子や、健康な身体作りを目指す子を対象にしています。

このように、クラブとしてはサッカーというスポーツを広めるため、多くの子ども達がサッカーを続けていける環境を提供したいと考えています。

多くの子ども、お母さん方に話を聞くと次のようなことがわかりました。

【子ども達の気持ち】

- ・サッカーは好きだけど、学校の休みの日は家族で遊びに行きたい。【一般クラス向き】
- ・たくさん試合をして、もっともっとうまくなりたい。【選手クラス向き】
- ・サッカーの試合を通じてたくさんの友達を作りたい。【選手クラス向き】
- ・将来プロサッカー選手になりたい。【選手クラス向き】

【保護者の考え】

- ・子どもに健康な身体になって欲しい。【選手クラス・一般クラス向き】
- ・サッカーを通して子どもが精神力、リーダーシップ、協調性を身につけて欲しい。【選手クラス向き】
- ・休みの日は、家族で過ごしたい。【一般クラス向き】
- ・サッカーが好きなお子さんのサポートを出来るだけしたい。【選手クラス向き】
- ・休みの日に子どもがサッカーをする姿を見るのが楽しみだ。【選手クラス向き】
- ・できるだけレベルの高い環境でサッカーをさせてあげたい。【選手クラス向き】

このような意見を考えると、選手クラス・一般クラスという2つのクラス、どちらも大切にすることが必要であるように思われます。選手クラス以外の子どもたちも学校休業日に試合に来ないからと行ってサッカーが嫌いなわけではありません。サッカーは続けたいのです。そんな子ども達もサッカーが続けられるようにと、一般クラスとして継続していただいています。

また、選手クラスに関しては子ども達だけの力では、試合会場に行くことはできません。クラブはマイクロバス・送迎用バンを所持していますが全ての子どもたちの送迎を担うこともできません。どうしても保護者の方のバックアップが必要です。「大会に出たい。試合をしたい。もっと上手になりたい。」と思っている子ども、それを理解しバックアップしてくださる保護者の意思を確認し、選手クラスに入会していただいています。

A. ②《活動内容・活動会場》

一般クラス生は基本的に平日のみ活動しています。

選手クラス生は平日の各会場での活動に加えて学校休業日(土・日曜日、祝日・春休み・夏休み・冬休み)に合同練習・練習試合・大会・各種イベント等のチーム活動を行います。選手クラスに登録している選手全員が同じ高い目標を持ってチームとして活動します。(学校行事・家族行事等で都合が悪ければ休んでいただいてもOKです。)

◆学校休業日(土・日曜日・祝日)の基本的な活動会場

- 第1土曜日、日曜日、祝日 神野小学校グラウンド
- 第2～5土曜日 加古川小学校グラウンド

※学校休業日の詳しい予定は随時、プリントを配布してお知らせします。

A. ③《教育・経験》

上記の《活動内容・活動会場》で述べたように選手クラスではチーム活動を行います。チーム活動を行うことによって集団活動でのルールやマナー、リーダーシップ、協調性を子供たちは身につけていきますし、クラブとしても子供たちに指導します。

また、選手クラスでは一般クラスとは違い、練習以外に試合を行います。

他のチームと試合をする時、決められた人数しか試合にでることができないわけですから、たくさん試合に出る子、少ししか試合に出ない子がいるのは事実です。

選手クラスでは、現段階でのサッカーの競技能力に関係なく高い目標を持ったどんな子どもでも受け入れますが、トップレベルの選手の育成を目指しています。つまり、指導スタッフは選手クラスに来た子ども達をみんなトップレベルの選手に育てようと最善の努力をしています。練習試合に関してはあくまでも練習と捉えているので、なるべく平等に試合に出場させていますが、全国大会につながる公式試合ではチームが目標とする結果(全国大会ベスト16)が残るように望んでいるので、全員の子を平等に試合に出そうとは考えていません。

選手クラスの子供達には、我々指導スタッフのそんな気持ち(みんな平等にはできないこと)を十分に理解し、しっかりと受け止めているので、試合に出る、出られないということで不平不満を言う子どもはいません。日々最高の努力

をし、自分にできる最高のパフォーマンスを発揮してくれていますし、「勝たなければならない試合」「選手に経験を積みませようとしている試合」も感じ取ってくれます。

それだけ選手クラスの子供たちは、人間社会(スポーツの社会)の厳しい現実の中で戦っているということです。それ故に、一般クラスでは経験できない状況の中で、強くたくましい人間に育っていると自負しています。

逆に『上手な子、下手な子、頑張っている子、ふざけることの多い子…いろいろな子どもがいる中で、試合にすれば必ず平等に出す』こういう方法も考えられますが、それでは子どもは育たないでしょう。いつもふざけてばかりいる子が試合に出て、一生懸命努力している子が交替させられたら、それはそれで不満は残るはずです。あちらを立てればこちらが立たずの言葉通りです。

スポーツという厳しい社会の中で子どもを育てる。

- ・運動能力の向上
- ・社会性、協調性、リーダーシップ、強い精神力を身につける
- ・厳しさの中で、人間としての優しさを育む
- ・サッカー選手としての技術、戦術を高める

我々としては家庭教育・学校教育ではなかなかできない社会教育、スポーツの厳しい世界でしかできない人間教育ができていと思っています。子ども達は、例え試合に出られなくても次は出られるように頑張ろうと思って、努力しています。保護者の方も子どもと同じように辛抱し、子どもの努力を待ってサポートしてあげて欲しいと思います。

『スポーツの厳しい世界なんて、うちの子には無理』と思っている方も多いようですが、子どもはみんな同じです。多少の個人差はあっても、初めから特別な能力が備わっている子どもなんていません。アミザージの指導方針のもとこつこつと努力して、誰もが上達していきます。

クラブ出身のJリーガー 寺川 能人選手【アルビレックス新潟に所属】
柴垣 勇輝選手【ヴィッセル神戸に所属】
清水 圭介選手【大分トリニータに所属】(U-18 日本代表)

クラブ出身のFリーガー 神戸 洋平選手【シュライカー大阪に所属】
高松 大輔選手【シュライカー大阪に所属】

その他、たくさんOBが高校・大学・社会人のサッカー選手、サッカーの指導者、サッカー関係の仕事で活躍しています。

『どんなに努力しても一流になれる保障はない！！』

でも、努力しないで一流になったサッカー選手だけは絶対にいない！！』

上記の先輩達のように一流の選手、一流のチームを目指そう！！

Q. 家庭の都合で学校休業日の活動に参加できない場合はどうしたらよいのですか？

A. もちろん、家庭の都合を優先して下さい。但し、学校休業日に休む場合は担当コーチにできるだけ連絡してください。メールでも結構ですし、電話でもかまいませんので、担当コーチにその旨が伝わるよう連絡をお願いします。

Q. 練習、試合以外の活動はあるのですか？

A. あります。練習、試合以外にも、いろいろなイベントがクラブの主催で行われています。

初蹴り、リフティング大会、Jリーグ観戦、Fリーグ観戦、ボランティア活動等が年間行事として行われています。

Q. 選手クラスで必要になってくる個人で購入しなければならないサッカー用具にはどのようなものがあるのですか？

A. いろいろありますが、主なものは以下の通りです。

① 試合用ユニフォーム

クラブ指定のオリジナルサッカー用品です。試合の時に着用します。

② サッカーボール

小学生では4号の縫いボールが公式戦での使用球になります。

③ レガース(すね当て)

試合を行う上でルール上必ずチェックされる用具の一つです。足(すね)の保護のために着用します。子供の足(すね)がカバー出来る程度の、足のサイズにあったものを選んで下さい。

④ スパイク・サッカー用のトレーニングシューズ

低学年のうちにはサッカー用のトレーニングシューズ、高学年ではスパイクを購入されることをお勧めします。

低学年のうちには、サッカーボールをまともに蹴れないのが一般的です。足の先(つま先)で蹴るトーキックをすると怪我につながりますのでつま先が丈夫なサッカー用のトレーニングシューズ・スパイクをお選び下さい。また、サッカーをやっているとどうしてもシューズが痛み、数カ月で履き潰れてしまいます。よって、安くても構いませんから、子供の足に合ったサイズ(少しだけ大きめ)を選んで頂けるようお願い致します。

⑤ その他

選手クラスで活動を行うために必要な用具はだいたい以上ですが、その他にもクラブ指定のオリジナルサッカー用品(緑)を用意しておりますので、各家庭の事情に合わせてご相談ください。

(チームカラーは緑ですので、統一感ができるようにできるだけ緑のモノを身につけていただけるとお願いしております)

Q. クラブ指定のオリジナルサッカー用品を注文するにはどのようにすればよいですか？

A. 選手クラスの入会時に『オリジナルサッカー用品申込書』をお配りしておりますので、それに必要事項を記入し、スタッフにお渡し下さい。

また、子供の成長に合わせて、新しいサイズのモノが必要となった場合はスタッフにご相談ください。

Q. 保護者の当番制はありますか？

A. 保護者の負担を出来る限り減らすこと、選手の自主性を養うことを目的に本クラブでは保護者の当番制は設けていません。出来る限りスタッフと選手たちで運営できるようにしています。

ただし、活動は原則として現地集合・現地解散ですので子供の送迎はお願いします。

Q. 試合会場まで送迎できない場合はどうすればいいですか？

A. 試合会場まで送迎できない場合は気軽に担当コーチに連絡してください。担当コーチが調整し、試合会場まで引率します。